

通知表を渡しました！

本日、通知表を渡しました。1年生にとっては初めての通知表になります。

私が子供の頃の通知表で思い出すのは、先生から通知表をもらう時と親に見せる時にドキドキしたことです。よくなかった成績や所見は、今でも覚えています。今日通知表をもらった子供達もドキドキしたのではないかと思います。

私が教師になり、通知表を作成するときに感じていたことは、評価することの難しさです。人が人を評価することは、おこがましいことだと思いながらも、子供達にとっても保護者の方にとっても通知表は大切なものですので、自分なりに心を込めて通知表を作成してきたつもりです。しかしながら「子供達の成績をバッチリ評価することができた！」「子供達のよさをバッチリ伝えることができた！」と満足することはありませんでした。心のどこかに「まだ見つけていない子供達のよさや頑張りがあるのではないか」という思いがありました。だからこそ、子供達のよさや頑張りを見届け、しっかり伝えることができる教師でありたいといつも心に留めていたように思います。

私が親になり、我が子の通知表を見ると思っていたことは、「友達とうまくやっているのか」「先生の言うことを素直に聞いているのか」「勉強は分かっているのか」ということだったかなと思います。そして、「我が子にどこまで望むのか」と我が子に求める程度の難しさも感じていました。

校長として、保護者の方々にお願いしたいのは、通知表を我が子が成長するための1つの材料にしてほしいということです。通知表で全てが決まるわけでもなく、通知表に子供達のよさが全て表現されているわけでもありません。我が子と一緒に通知表を見ていただき、これまで頑張ったことや、これから頑張っていくことを話し合ってください。そして、今後、頑張っている姿があったら褒めていただき、頑張っている姿がなかなか見られなかったらよりよい方向に導いていただければと思います。

自由参観お世話になりました！ ヘルメット等をいただきました！

9月25日（木）と26日（金）の自由参観はお世話になりました。やっぱり子供達は、ご家族が参観されるとうれしいんだなと感じました。



9月25日（木）に、安全運転管理者等協議会から、自転車のヘルメットや飛び出し注意の看板、のぼり旗用のスタンドをいただきました。校長室で贈呈式があり、6年生の2名が代表していただきました。協議会の方からは「交通安全の意識を高め、命を大切にしてほしい」との言葉をいただきました。交通教室の時などに使わせていただきます。ありがとうございました。



先日行われた県民体育祭で、松下先生が砲丸投げ（40歳～49歳の部）で優勝されました。
記録は、15m31cmでした。おめでとうございます！（9月22日の熊日朝刊に載っていました）